

## ■ 技術実証の概要

## 達成目標

目標1：災害状況をリアルタイムで把握できる環境の整備

目標2：誰もが逃げ遅れることがない環境の実現に向けた要件整理

## 目標の達成に向けた考え方

災害時は自治体・地域ともに「的確かつ迅速な状況把握」が実現できてない状況にあり、結果、自治体は情報発信が遅れ、地域では逃げ遅れが生じてしまう事態が既往災害でもわかっている。目標1～2を達成するには自治体・地域ともに「**的確かつ迅速な状況把握**」を可能とする仕組みが必要。

## Before



- 電話対応に忙殺されてしまう
- 災害状況把握、情報分析に時間を要する
- 情報が錯綜し意思決定が難しい

自治体、地域共に  
対策が後る倒しに



- 身の回りでどういう危険が迫っているかイマイチわからない
- どういう行動をどういうタイミングで行えばいいのかイマイチわからない

## After



- 状況把握までの時間短縮
- 情報分析にかけられる時間の増加
- 意思決定の迅速化・適正化

自治体、地域共に  
先手先手の対策を



- 身の回りの状況を自身で把握
- 早いタイミングで自身が避難や各種対策の行動の実施を判断

公助の  
負担軽減

自助・共助の  
推進

FASTALERT  
データ  
先端技術  
News Digest

## ■ 技術実証の概要(目標1:災害状況をリアルタイムで把握できる環境の整備)

### 取組概要

災害状況をリアルタイムで把握可能な実効性のある環境を整備するため以下に取り組んでいく。

#### 加古川市民



 NewsDigest

#### 加古川市 (防災部署等)



FASTALERT 

#### JX通信社



#### 検証ポイント

- 災害状況を把握するツールとして有用と思うか
- 避難行動を促進するツールとして有用と思うか

- 災害状況を把握するツールとして有用と思うか
- 公助の負担軽減に繋がると思うか

- 自治体・地域の両方にとって有用な防災ツールとするためにはどのような仕組みやデータが必要か

#### 主な作業内容

- NewsDigestの利用
- リスク情報の提供(情報提供機能の利用)
- リスク情報の確認(防災マップの利用)
- アンケート回答協力

- FASTALERTの利用
- NewsDigest利用協力依頼に対する協力(広報誌、WebページでのPRなど)
- アンケート回答協力

- 加古川市の各部署へFASTALERTの利用協力依頼
- 加古川市民、市内事業者等へNewsDigestの利用協力依頼
- アンケート結果の集計

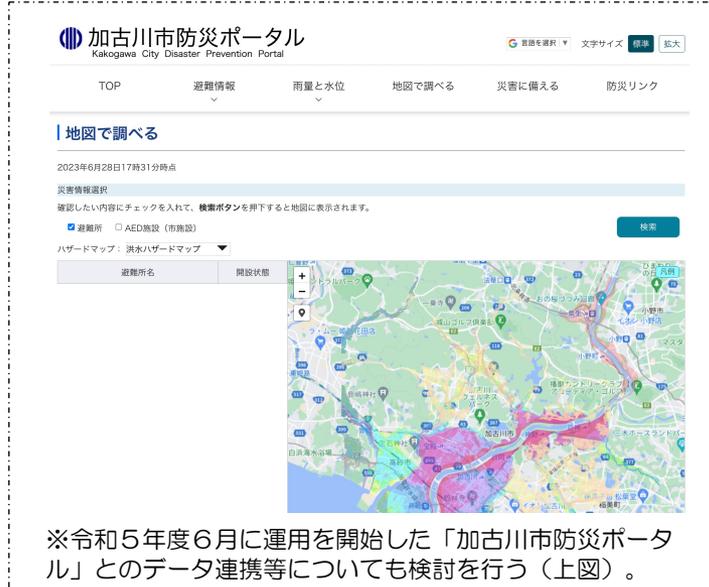
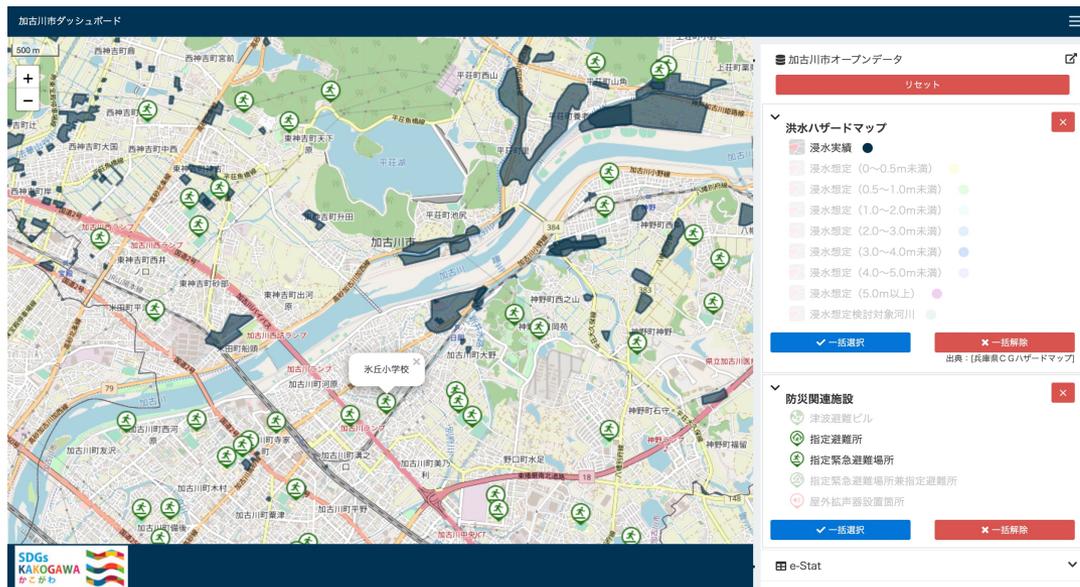
## ■ 技術実証の概要（目標2：誰もが逃げ遅れることがない環境の実現にむけた要件整理）

### 実現に必要なポイント

- ① どのような被害が身近に迫っているのかを可能な限りリアルタイムで知る術が在ること
- ② 過去にどのような被害が存在したかを知る術が在ること
- ③ 災害発生地点から被害の広がりを想像できるデータを閲覧できる術が在ること
- ④ 周辺の被害状況を理解したうえで安全な避難先を地図上で模索できる術が在ること
- ⑤ 自治体・地域ともに①～④に関連するデータを1画面上で重ね合わせて状況を正確に分析できる情報基盤を有すること
- ⑥ ⑤の情報基盤を誰もが自由に使えること

### 取組概要

加古川市データ連携基盤と連携され、既に上記②～⑥のポイントを概ね満たしている「加古川市ダッシュボード」へJX通信社が収集・解析・配信している災害等リアルタイムデータを連携・一般公開させることを視野にいれた要件整理をデータ連携基盤運営事業者も交えて行う。



# 技術実証の実施状況

## ■ 技術実証の実施状況

### 7/21

**事業採択**

### 8/18

**FASTALERTのトライアル発行**

【発行先：22アカウント】

- ・防災部
- ・防災部防災対策課
- ・企画部政策企画課
- ・市民協働部生活安全課
- ・消防本部指令課

### 9/19

**第2回協議**

【主な内容】

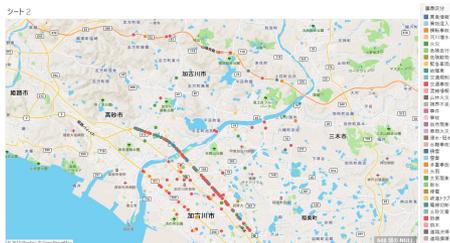
- ・ NewsDigestの市内周知に関する調整
- ・ 次年度の事業化に向けた論点整理
- ・ 本事業の今後の進め方の整理

### 8/2

**キックオフ協議**

【主な内容】

- ・ FASTALERT、NewsDigestの利用依頼
- ・ NewsDigestの市内周知に関する調整依頼
- ・ 市データ連携基盤との連携に係る意見交換



### 8/24～8/31

**市データ基盤との静的データの連携検討**

【実施内容】

- ・ FASTALERT過去データの提供
- ・ Tableau上での可視化



### 10/4～

**NewsDigest周知物の作成**

【実施内容】

- ・ 市Decidim掲載案
- ・ NewsDigestパンフレット (11/5訓練時に配布予定)

# 今後のスケジュール

## ■ 技術実証の実施状況

### 11/5頃～

#### NewsDigestの市内周知

【想定媒体】

- ・加古川市版Decidim
- ・PRTIMES
- ・加古川市防災訓練
- ・加古川市公式SNS
- ・チラシ配布
- ・加古川市職員への周知  
など

### 11/29

#### 中間報告会

【主な内容】

- ・取組み実績の中間報告
- ・誰もが逃げ遅れることがない環境の実現に向けた今後の取組み方針提案
- ・FASTALERTの利用感想

### 2/28

#### NewsDigestを利用した誰もが逃げ遅れることがない環境の実現に向けたディスカッション

【主な内容】

- ・NewsDigestを介した行政情報の発信

### 11月中旬

#### 市データ基盤との動的データの連携検討

【想定内容】

- 連携データ：FASTALERT過去データ一覧  
データ範囲：加古川市、三田市  
連携期間：2024/3/13まで  
連携先：加古川市ダッシュボード

### ～1月中

#### アンケートの実施・集計

【実施内容】

- 対象者：NewsDigest利用者  
方法：Webアンケート  
内容：NewsDigestに関すること  
データ連携に関すること

### 3/13

#### 実績報告書の提出

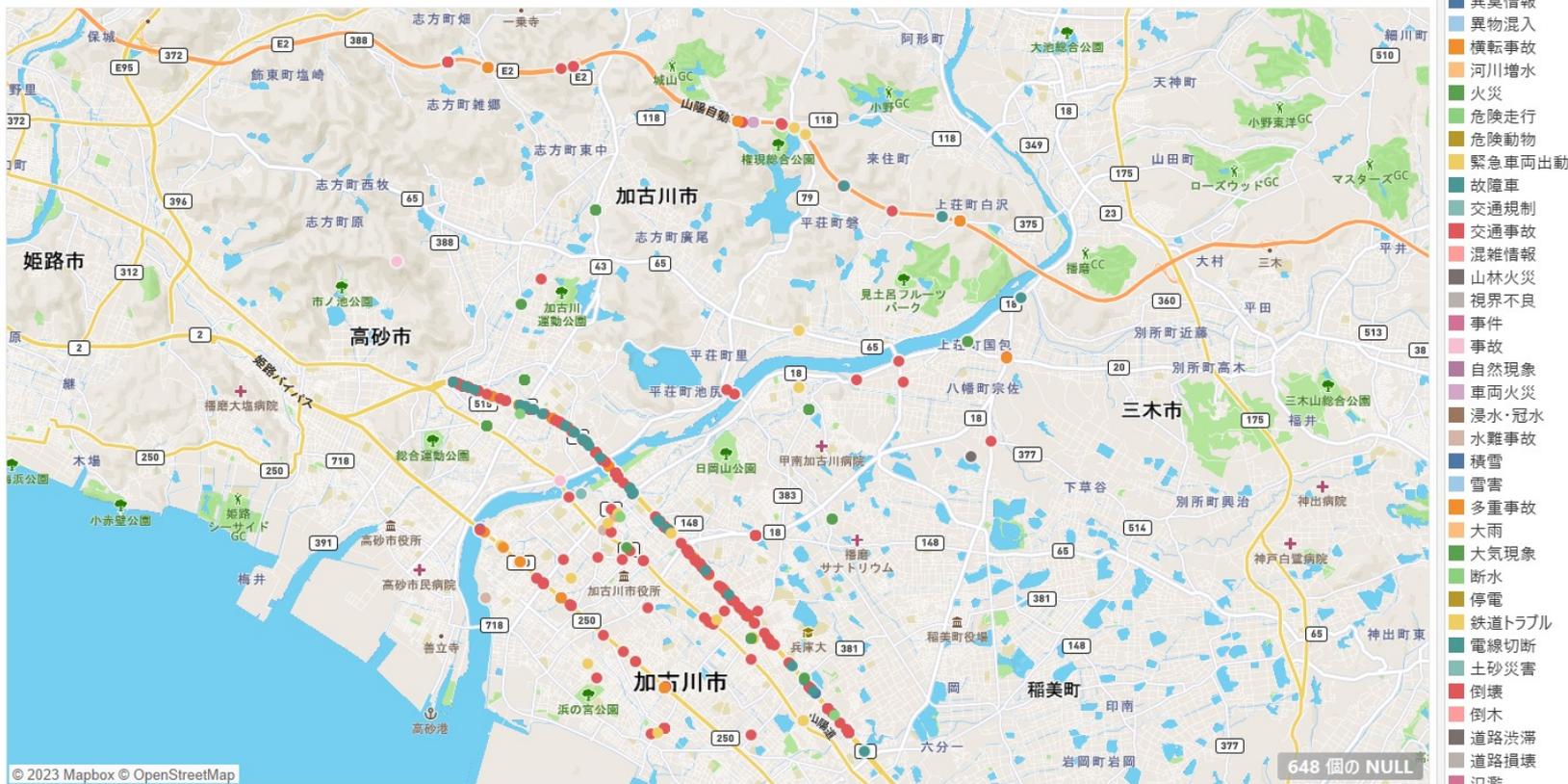
# 取組実績(定量的な目標と成果)・成果物

## 取組実績(定性成果)

### 【市データ基盤との静的データの連携検討(Tableau上での可視化)】

- FASTALERTで配信してきた以下2パターンの過去データをcsvで提供
  - 2022/8~2023/8、兵庫県加古川市
  - 2023/7、静岡県熱海市
- 市にてTableau上でFASTALERTデータを可視化

シート2



# 取組実績(定量的な目標と成果)・成果物

## 取組実績(定性成果)

### 【NewsDigest周知物の作成(例:NewsDigestパンフレット)】



**News Digest**  
ニュースダイジェスト

**リアルタイム防災マップ**

**情報提供機能**

災害・事件・事故をリアルタイムで把握  
加古川市で実証実験を行っています

### 災害・事件・事故をリアルタイムで把握 加古川市で実証実験を行っています

Decidim  
QR

加古川市市民参加型合意形成プラットフォーム (Decidim) に実証実験の概要とご協力をお願いしたいことを掲載しています。ご協力いただける方は左のQRコードから実証実験の内容をご確認をお願いします。

累計 **600** 万ダウンロード突破

App Store & Google Play 無料総合1位獲得

Google Play  
ベストアプリ2016  
生活の便利ツール部門

App Store  
ベストアプリ2016  
防災・安全

Apple Digital  
Masterpiece  
2016  
特別賞

QRコード

QRコード

QRコード

iPhone  
はこちら

Android  
はこちら

## Newsdigestの仕組みと基本操作

- 周囲の出来事を匿名報告することでポイントがもらえる「情報提供機能」
- 災害・事件・事故情報を地図上で確認できる「リアルタイム防災マップ機能」といった防災・防犯機能も持った地域情報の速報配信に強い無料ニュースアプリです。「情報提供機能」から報告した情報は、NewsDigestの開発会社であるJX通信社に提供され、AIやJX通信社のスタッフによりすべて確認し、信憑性の高い情報だけが「リアルタイム防災マップ」に配信されます。



図 NewsDigestを使った情報の提供～情報の確認までの流れ(災害時の場合)

### 情報提供機能の使い方



### 防災マップの使い方



# 取組実績(定量的な目標と成果)・成果物

## 取組実績(定性成果)

### 【NewsDigest周知物の作成(例:加古川市Decidim)】

#### 未来の課題解決に向けた取り組み(デジタル技術実証サポート)

地域課題の解決や豊かな市民生活を実現する技術実証プロジェクトを支援しています。

参加スペース 採択プロジェクト 実施状況

◀ リストに戻る

#### 共助の仕組みによる災害情報等の充実

事務局の提案 2023/11/02 13:31

#### 承認済み 技術実証の概要

交通事故情報等を投稿できる無料のアプリにより、被害状況をリアルタイムで共有できる仕組みを活用することで、交通渋滞の緩和や災害時の逃げ遅れの軽減を目指しています。

なお、投稿内容はJX通信社のAIや専門スタッフによりリアルタイムに確認され、デマの排除や発生場所の推定等の処理が行われています。

#### アプリのダウンロード

iPhoneはこちら Androidはこちら

#### 背景と目的

加古川市スマートシティ構想(令和3年3月)の基本目標である「災害に強いまちづくり」の基本方針として掲げている「災害状況をリアルタイムで把握できる環境の整備、誰もが逃げ遅れることがない環境の実現」を目指し、市民参加型のリスク情報リアルタイム可視化事業に取り組んでいます。

本事業へのご協力と本事業をより良くするための改善点や気になること等のご意見をお聞かせください。

#### 利用するサービスと将来的な展望

株式会社JX通信社が開発・提供している「FASTALERT(ファストアラート)」と「NewsDigest(ニュースダイジェスト)」は、災害・事件・事故などのリスク情報をデマが排除された状態でリアルタイムかつ自動で収集・解析・配信するサービスです。

主な利用者	利用サービス	主な利用シーン
<ul style="list-style-type: none"> <li>加古川市民(スマホを持っていない)</li> <li>加古川市職員(スマホを持っていない)</li> <li>加古川市内企業(スマホを持っていない)</li> </ul>		<p>リスク情報などの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>天気の情報</li> <li>体感濃度の情報</li> <li>道路・歩道の情報</li> <li>事故・事件・災害の情報</li> <li>ライフラインの情報</li> <li>気象警報・注意報発表時に発生しうる情報(※「異常なし」の報告を含む)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>加古川市職員</li> </ul>		<p>情報収集・行政対応の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の被害状況把握</li> <li>消防・救急対応時の状況把握</li> <li>被害認定調査等の復旧対応方針の検討</li> <li>平常時の設備維持管理</li> </ul> <p>など</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>加古川市民(スマホを持っていない)</li> <li>加古川市職員(スマホを持っていない)</li> <li>加古川市内企業(スマホを持っていない)</li> </ul>		<p>情報収集・身を守る行動の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の被害状況把握</li> <li>避難行動等の身を守る行動の検討</li> <li>防犯対策の検討</li> </ul> <p>など</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>加古川市職員</li> <li>加古川市職員</li> <li>加古川市職員</li> <li>加古川市職員</li> <li>加古川市内企業</li> <li>加古川市内企業</li> </ul>		<p>情報収集および状況分析、行政対応および身を守る行動の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の被害状況把握</li> <li>被害認定調査等の復旧対応方針の検討</li> <li>平常時の設備維持管理</li> <li>避難行動等の身を守る行動の検討</li> <li>防犯対策の検討</li> </ul> <p>など</p>

# 取組実績(定量的な目標と成果)・成果物

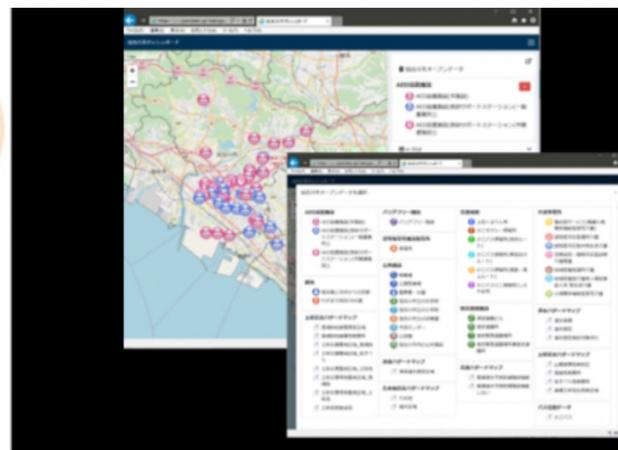
## ■ 取組実績(定性成果)

### 【市データ基盤との動的データの連携検討】

- 加古川市行政情報ダッシュボードの構築を担っている株式会社フューチャーリンクネットワーク様を交え、FASTALERTで配信している動的データとの連携が技術的に可能かどうかの意見交換を実施。
- 意見交換の結果、データ連携において技術的に障壁がないことを確認。

緊急時に市からの重要なお知らせをプッシュ通知で受信できる「かがわアプリ」と安心安全情報をはじめとした複数分野の蓄積データを地図上で閲覧できる「行政情報ダッシュボード」の2つを構築しました。

全国250エリアで地域情報プラットフォーム「まいぷれ」を運営する株式会社フューチャーリンクネットワーク(本社：千葉県船橋市、代表取締役：石井丈晴、以下FLN)は、兵庫県加古川市が推進するスマートシティプロジェクトに参画し、地域総がかりで見守る地域コミュニティの実現のために「かがわアプリ」「行政情報ダッシュボード」の構築を行いました。「かがわアプリ」は複数の見守りサービス事業者の見守りタグ信号を受信できる、自治体アプリとしては日本初の機能を実装しています。



## ■ 取組実績(定性成果)

## 【FASTALERTを利用した後にいただいたご意見】

- 今回の技術実証期間にFASTALERTをトライアル利用していただいた各部署から以下のようなご意見を頂いた。

被害状況やライフラインの稼働状況を把握するうえで参考になるツールである。

UIがわかりやすく直感的に操作できた。

平常時の運用方法を考えた時、過去の災害の振り返りなどでも使えるかもしれない。

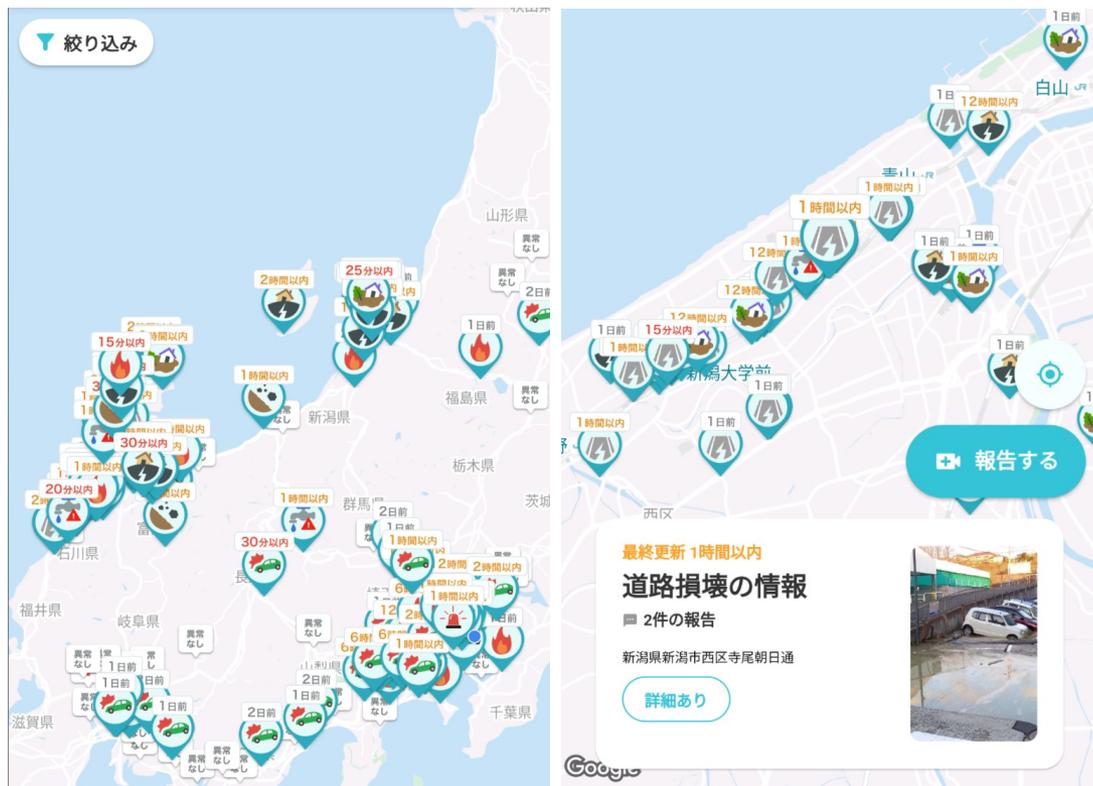
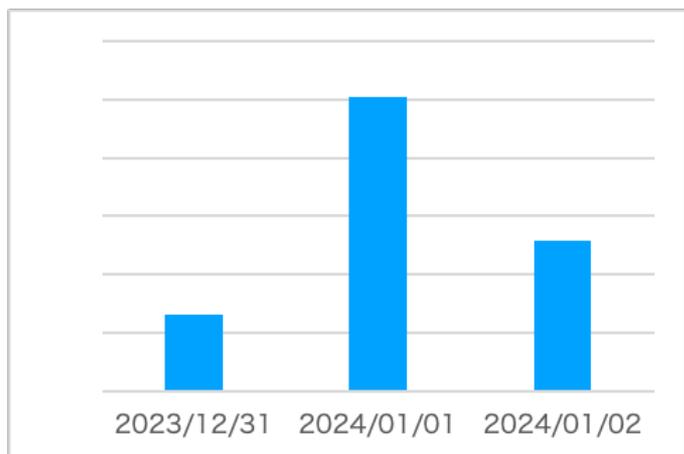
AIや人間でファクトチェックしているとはいえ、従来の手法で収集している情報と比べると信ぴょう性は低く、あくまでも参考情報という位置づけでFASTALERTは運用すべきだと考える。

交通事故や事件の情報は警察などの関係機関から詳細な情報が手に入るため、FASTALERTでも収集する必要性はそこまで高くないが、緊急性の高い情報はFASTALERTのほうリアルタイム性や視覚情報の有無という観点からもポテンシャルが高いように感じる。

# 取組実績(定量的な目標と成果)

## ■ 取組実績(定量成果:令和6年能登半島地震発災前後のNewsDigest利用者数の変動傾向)

- 加古川市内のNewsDigest「リアルタイム防災マップ」のPV数の変動値を確認すると、発災前の数値と比較して、発災後のPV数が4倍程度に変動していることがわかった。
- 「被災時の状況把握ツール=NewsDigest」という図式が一部の加古川市民にも浸透していることが想像できる。

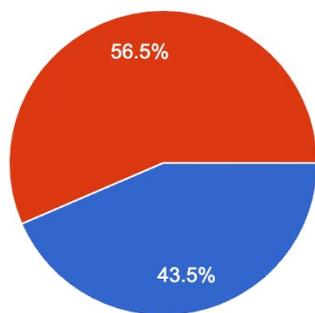


# 取組実績(定量的な目標と成果)

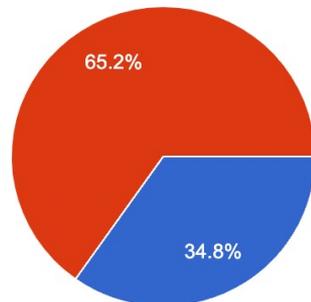
## ■ 取組実績(定量成果: NewsDigestユーザーへのWebアンケート実施)

- 1/17~1/31の期間でアンケートを実施(回答数23件)。
- ポジティブ回答の割合は9割を達成した(目標8割)。

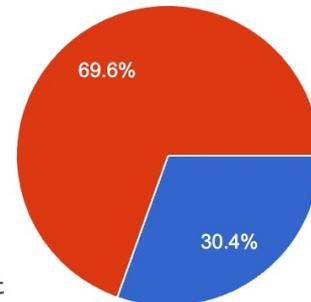
### 加古川市とJX通信社の関係認知について



スマートシティ構想  
(防災強化)の認知



技術実証の認知



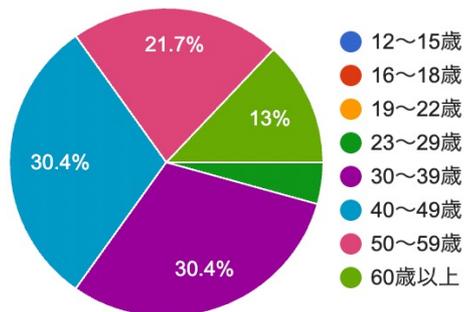
Decidim掲載の認知

● 知っていた  
● 知らなかった

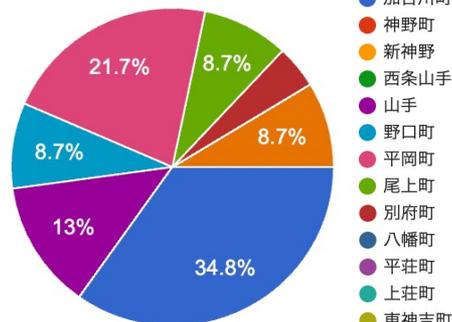
● 知っていた  
● 知らなかった

● 知っていた  
● 知らなかった

### アンケート回答者について

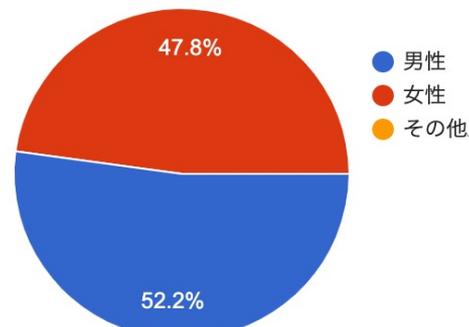


年齢



居住地区

● 加古川町  
● 神野町  
● 新神野  
● 西条山手  
● 山手  
● 野口町  
● 平岡町  
● 尾上町  
● 別府町  
● 八幡町  
● 平荘町  
● 上荘町  
● 東神吉町  
● 西神吉町  
● 米田町  
● 志方町



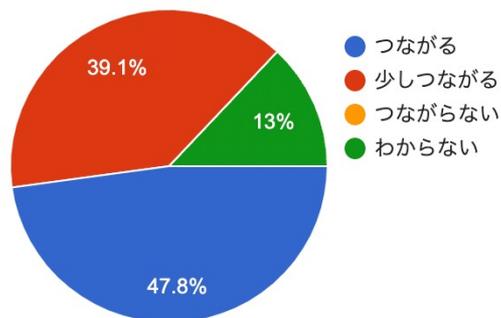
性別

● 男性  
● 女性  
● その他

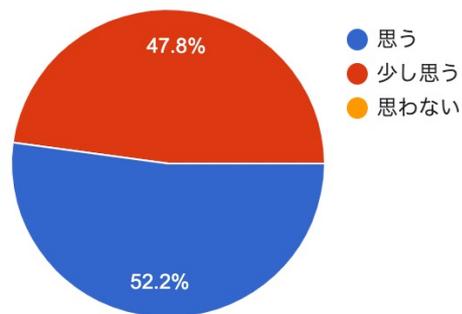
# 取組実績(定量的な目標と成果)

## ■ 取組実績(定量成果: NewsDigestユーザーへのWebアンケート実施)

### 情報提供機能について



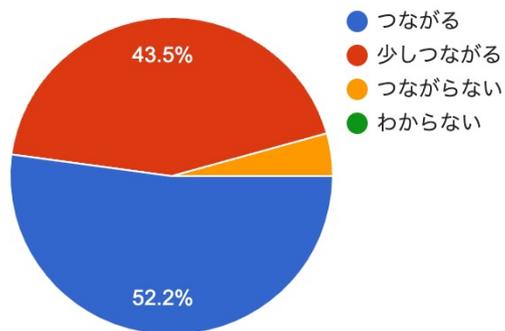
共助の強化効果



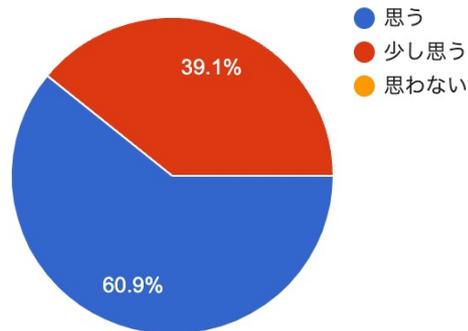
今後の利用意向

- 身の回りの危険な情報を共有することで誰かが助かることにもつながるから
- いろんな人が状況を投稿することでいち早く危険地帯を把握することができ、避難行動の省力化につながると思う
- 大規模な災害になると、地域の人たちの助け合いが非常に大切であると考えているため。
- 正確な情報こそ有事においては大切なことを、最近の災害でも実感しているから
- 情報提供する際の電波状態が心配

### リアルタイム防災マップ機能について



自助の強化効果



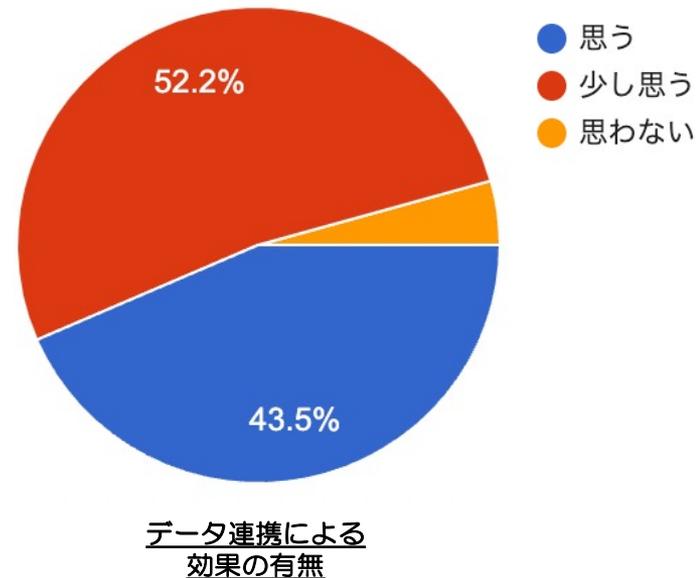
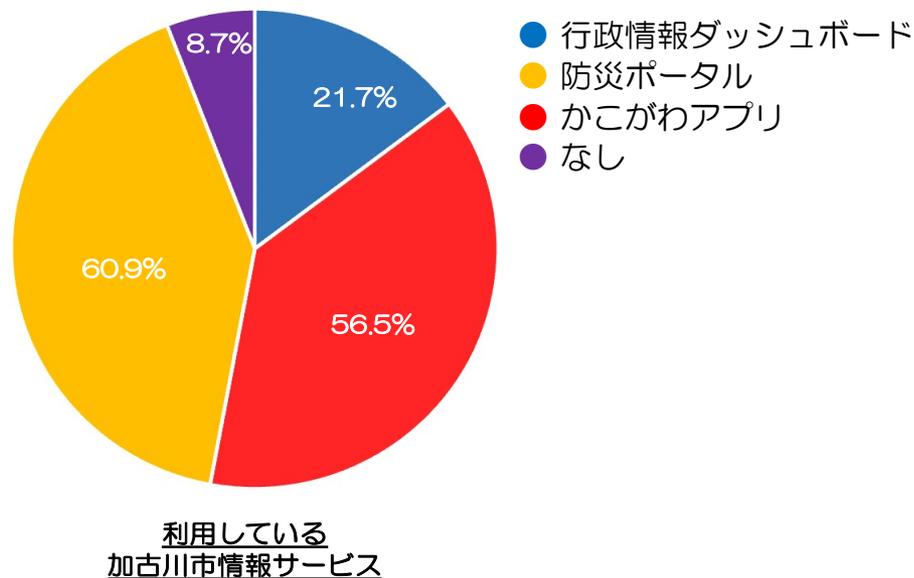
今後の利用意向

- ニュースで得られないレベルの身の回りの被害状況を知れるから
- 出歩く事を控えている時に役立つ
- 自身で危ない箇所を避けて行動することができそうだから
- リアルタイムの情報収集は重要であると考えているから

# 取組実績(定量的な目標と成果)

## ■ 取組実績(定量成果: NewsDigestユーザーへのWebアンケート実施)

### 加古川市情報サービスとの連携について



- 避難行動時に必要な情報を重ね合わせて閲覧することができるから
- リアルタイムなデータは意思決定時に最も参考になるから
- 自分に必要な情報を地図上で選択して、見ることで色々なものを見なくて済むから
- どの経路で避難すればいいか知ることができるから
- まだ少し見にくい部分もあるが役立ちそう。閲覧できる状況にない場合や、知らない人には使えない